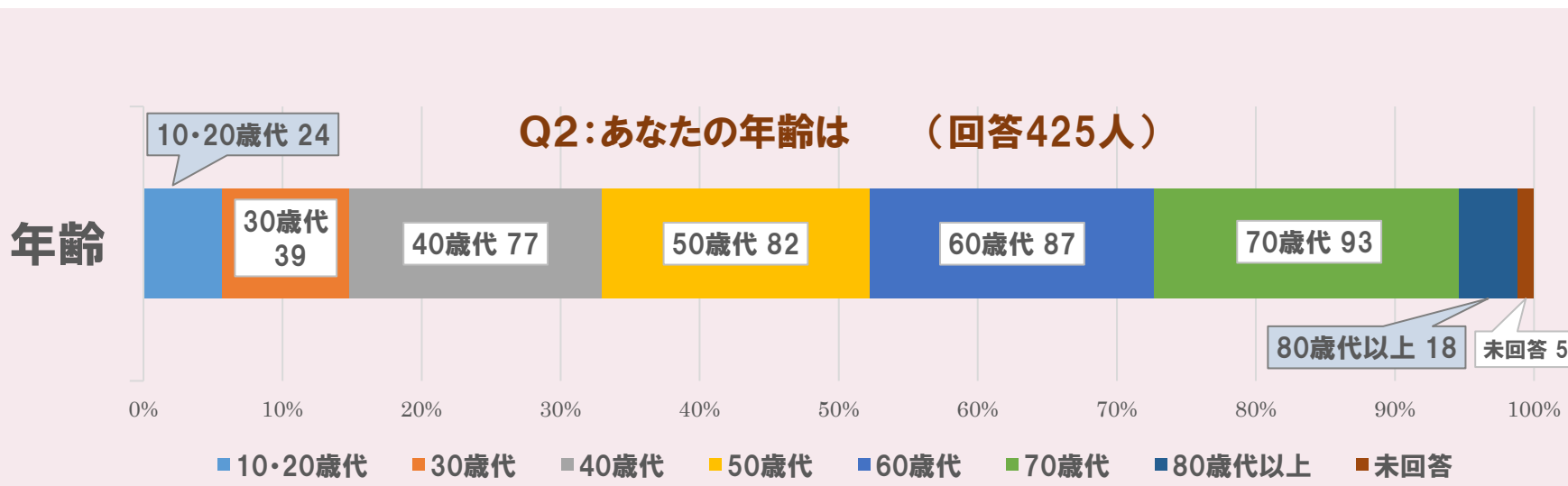
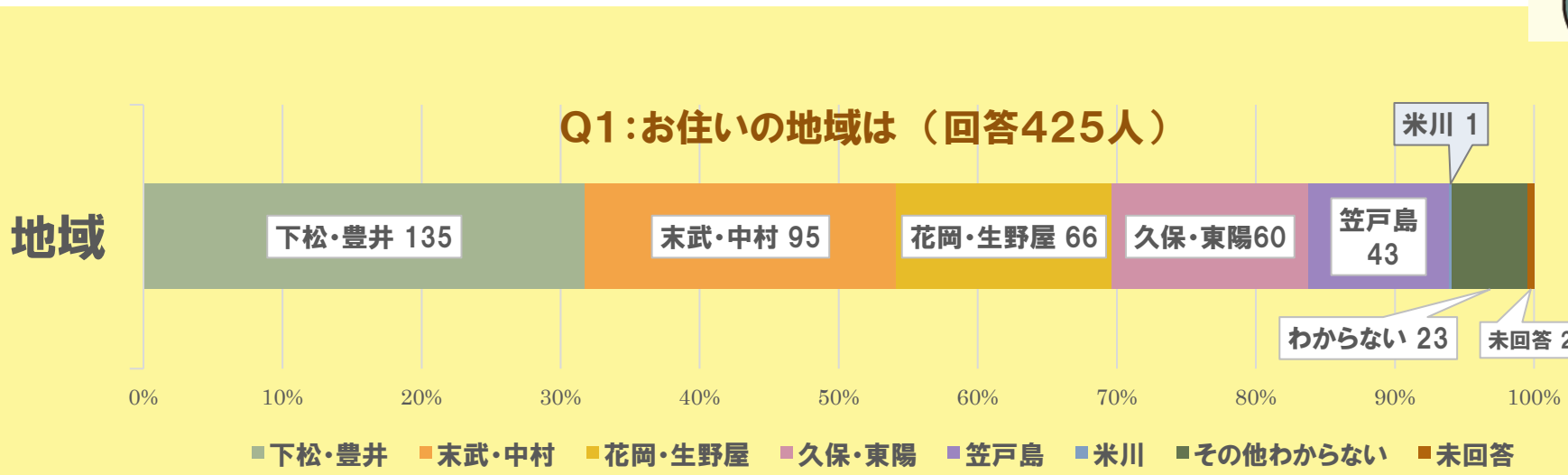


【議員定数についてのアンケート実施】

回答方法:二次元コードから回答(市議会だより6月号に掲載、ホームページからもアクセス)

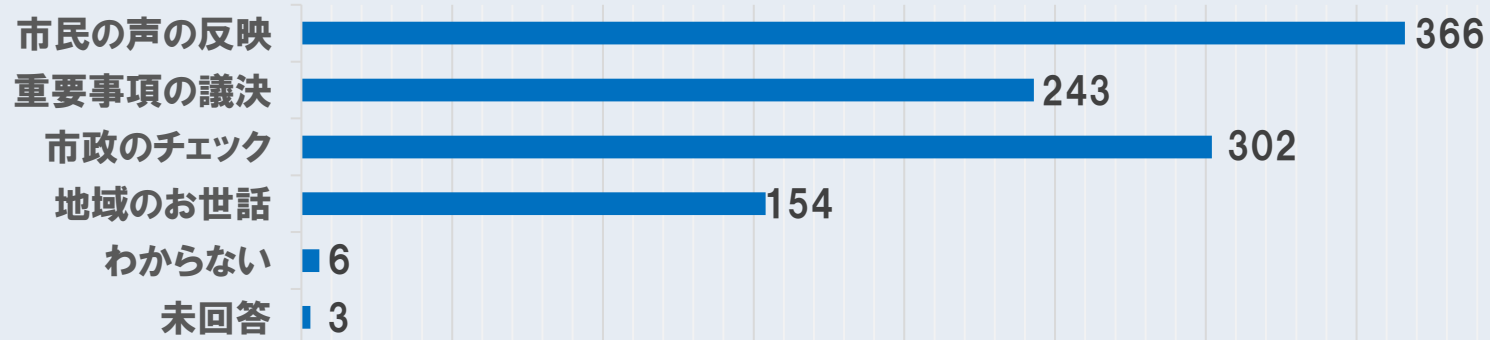
期間:5月20日(火)~6月30日(月)

回答数
425件

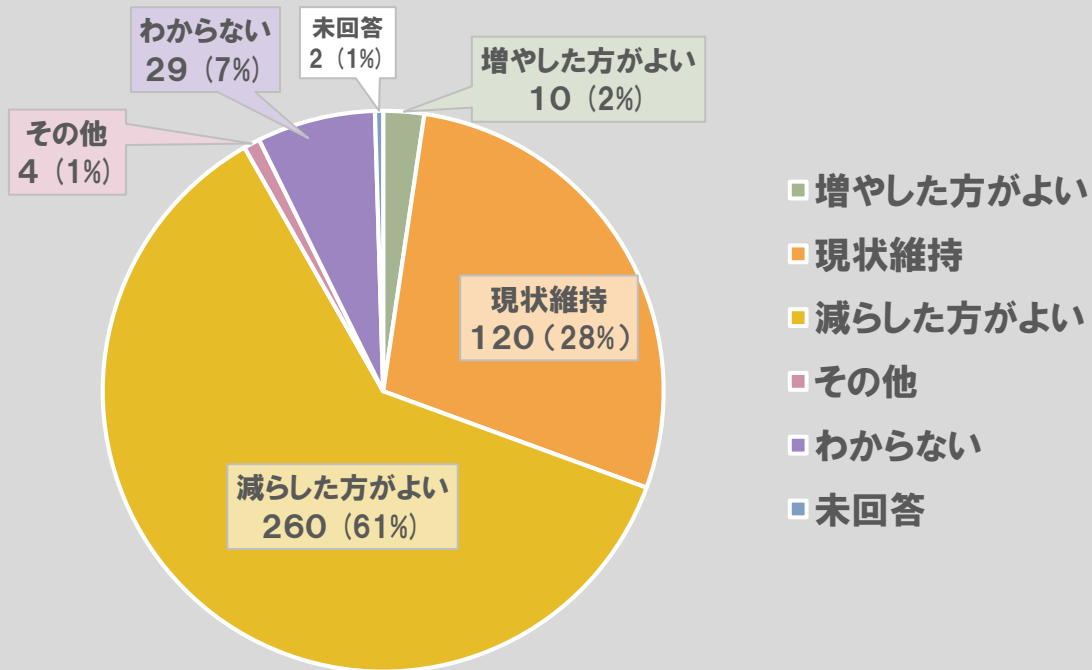




Q3: 議員の役割(仕事)は何だと思いますか(複数回答可)



Q4: 議員定数[現在20人]についてどう思われますか(回答425人)



Q5:理由を記入ください

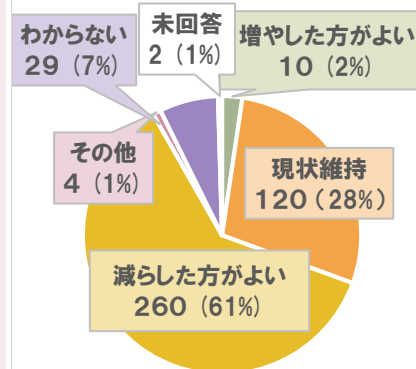
わからない:29人

- 議員が日頃どんなことをされているのかわからないのに減らせとは言えない。
 - なぜ多いとか少ないとか、何の問題があって議員定数の調査をしているのか
 - 実際どのくらいのことをしているのか全容が見えない。●現状を知らないから。
 - 議員の一人一人の能力差、活動により忙しさが違うと思うのでわからない。
 - 実際に議会を見たことはない。増減必要と思うが、何人が妥当かはわからない。
 - 議員各々の仕事がどの程度でどの位実働しているのか分かりにくく、判断しにくい。
 - 議員のみなさんの顔が見えてこない。議員数(立候補者)が多ければ多いほど、票が分散され、熱意の低い方も当選する懸念がある。
- ただし、市政運営に対し、視点が多い方が良いということも理解できますので、定数増減についてははっきりと答えられない。
- 人口何人に対して何人がいいのかわからないが、報酬は一般市民の給与に対して高すぎないか、検討が必要と思う。



その他:4人

- 同じ考えの議員は圧縮して、多様な考え方の議員は残す。
- 地域の議員数の偏りを平均化する方法を模索できないか、
- 現議員の意見で、仕事・活動に余裕があるのであれば減らせばよい。業務にあたっていない者が意見して、感情的・感情的に議員を減らすのは、1人にかかる議員の仕事が過多気味になり、結果的に議員の仕事ができない悪影響が出ると思う。



増やした方がよい:10人

- 数が多いほど市民の声を反映しやすい。 ●多様な考えには現定員では少ない。
- 若い人が議員になる機会になるから。 ●年寄りばかり、若い人の意見を聞いてない。
- 同じ人ばかり議員になっているから。 ●下松は財政上その余力があると思う。
- 働かない議員がいることは仕方ないが、働く議員を落選させない、増やすために、議員数を増やす

現状維持:120人

- 多様な議員で多様複雑な行政対応が必要になる。
- 減では市民の声が届きにくくなる。
- 増では意見がまとまらない、減では意見が偏る
- 議員減は市民と議員が遠くなる。
- 人口5万人を割る状態になれば再度検討を。
- 議員も定年制を、若い人に議員になって欲しい。
- バランスが取れ、過不足感を感じない。
- 現行のまま効率の上がる運用を希望。
- 得意分野を生かし、住民の声を聞いて欲しい。
- 将来を見据えた活動を期待。
- 人口55,000人に対し20人は適正と思う。
- 数より、議員の活動内容の重視をした方がよい。活動を精査できる仕組みの充実を期待。
- 市内各地域からの市民の声を届けるには、現状数でよいと思う。ただ、世代交代は必要と思う。
- 新たな議員の成り手の間口が狭くなる。
- 地域の意見反映のため、各地域選出の議員は確保。
- ほぼ各地域から出ている状況から。
- もともと人口の少ない時でも30人いた。今の人口で20人は少ないくらい。これから議員になろうと思う若い人たちが二の足を踏む。
- 少数精鋭とはなかなかならないと思う。財政に影響なければ今のままで。
- 1人で2,750人の市民の声を聞くのは難しそう。質問で市民でも聞けそうな質問をする議員もいるが、議会・議員の立場で市民の声を届けられるような仕事をして欲しい
- 定数についてのガイドラインがあればよい。
- これまで不都合があったと思えない。
- 減らす理由が見つからない。●十分機能している。
- 動かない議員がおり減らした方がよいという意見もあるが、減らすと働く議員も減る可能性があり不安。
- 減らして一人一人の負担が多くなるのはよくない。

減らした方がよい:260人

- 人口と議員数の関係。18人。●定数を半分とした方がよい。
- 人口減少傾向、人口に比べて多い。●他市との比較から。
- 人口、世帯数、面積、何人当たりの議員数が適切なのか
- 3000から3500人に1人の議員で充分。●3から5人は削減できる。
- 下松の意思決定には12人いれば十分。●減らしても議会は機能する。
- よくわからないので一度減らしてみても無理なら人数を増やせばいい。
- 一般質問の状況、当選得票数から2人減らすことが良い。
- 一般質問をしない、相談しても解決しない議員は減らして欲しい。
- 動いている議員は数人。責務を全うしている議員が少ない。
- 一般質問はわからないことを聞く(窓口で聞けば済む)のではなく、市民の声を基に政策を提案する場。●市民の声の反映不足、専門性欠如。
- 定数減できないなら給料を半減すべき。●給料減がされないのは問題。
- 予算の有効化。●税の無駄遣い。●定数減で経費削減。
- 物価高騰等で生活苦しい、市税有効活用のため、議員数確保は疑問。
- 定数減し、財源を福祉、未来の子供たちのためのサービス等に充てるべき。
- 質の向上が大切。●少数精鋭。●議員数が多いと議員の資質が下がる。
- 市議会だよりを読んでも20人必要と思わない。
- 新陳代謝が必要。●保身のための議員、利己的な議員が多いような気がする。
- 特定の市民の便宜が図られている。市民に寄り添った議会運営を。
- 20人がきちんと仕事をしているように見えない。やる気のある人数で回せる。
- 若い人が立候補・活躍する環境。2,4人減っても支障はない。
- 若年層増えて欲しい。●高齢者が多すぎる。●議員の定年制も必要。
- ベテラン高齢議員より、市民の現状を理解する次世代の議員が必要。
- もっと若い人に政治に興味を持ってもらい、政治に参加して欲しい。
- 定数減でも現状の活動はできる。●デジタル化で効率化できる。
- 携帯・ネットが進化、市民の声は直接会わなくても確認できる。4人減。
- 少数精鋭でもっと若い人が立候補できる環境が必要
- 少人数で素早い決断行動を。●議員同士切磋琢磨できるようにする。
- 志の高い方もいるが、何のために議員をされているのか分からない方もいる。定数を減らしてもレベルが保たれる改革をした方がよい。
- 市民の代表の資質に欠ける、500票程度の得票で当選。4人は削減。
- 下位当選者が代表として信頼を得ているのか疑問。
- ハードルを上げた方が議会の質が高まる。
- 否決されることのない現状、議員数に重要性を感じない。
- 反対や対案を出さない議員は必要ない。

具体的に数値の 5人、半分、10人、12人、10~15人、
記載があった回答 3~5人削減、15人、4減、2減、18人

資料4

- 18人くらいが適当。その代わり報酬を議員だけで生活できる額に増やす。
- 半数で能力の高い人材が議員になれるよう議員報酬は挙げた方がよい。
- 各地域にまんべんなくいれば20人未満でも成立する。●地域に偏り。
- 6地域×3人で18人。●地域の声を聞いていない、反映されていない。
- 地域推薦を立候補資格とする選挙制度改正も必要と思う。
- 議員は市民の代表であって地域の代表ではないことを念頭に活動すべき。
- 誰でも当選できるのは避けるべき。
- 立候補者が少なく無投票で決まる場合がある。●無投票にならないため。
- なり手不足の中で現状維持では質の伴っていない議員も当選する恐れあり。
- 定数が少ないと不適格な人が選任される確率が下がる。
- 議員は負担重い、地域に1人いれば良い。時代に即した対応が大事。
- 10名ぐらいにして緊張感のある仕事をして欲しい。
- より優秀な方に議員をしてもらいたい。選挙でもう少し選別されてもよい。
- 何をしているかわからない議員を淘汰するため。
- 日頃何も活動しない議員がいる、全議員の活動、視察報告で判断したい。
- 候補者がそろって政策を話す機会を作って欲しい。
- 選挙のための活動だけでなく市・地域のために活動する議員だけでよい。
- 生活の中に議員さんがいることが感じられない。どこか遠い存在。
- 効率的な議会運営のため4人削減、広域的な見方を持つ方がよい。
- 少人数で市民のために力を尽くしてくれる志のある方をお願いしたい。
- 市全体を見る目を養って欲しい。人・地域に偏らないでほしい。
- 削減で経費削減と議会運営の効率化が図れる。広域的な議員活動が求められ、今まで以上に議会の活性化や議員の質向上に大いに期待できる。
- 報酬に見合う仕事、世間の平均年収との差、議員数の地域格差、執行部の言いなりで存在感感じられない。
- 議員一本で住民のために精を出す人を選びたい。
- 議員の大多数が兼業で、本業がどちらか疑問に思うことあり。
- 現状1人欠員でも問題ないので、2減、出来れば4減して欲しい。
- 真面目な議員もいるが、疑問に感じる質問、発言しない議員もいる。
- 地域のお世話をする議員も限られている。15人くらいでよいと思う。
- 市全般を自分自身で歩き目にする議員さんに出会ったことがない。
- 親しい人の声を聞くだけ、忙しい人の声は届かない。5人で充分。
- 議員を通さなくても市民の声を市政に反映する方法は増えている。
- 新人の当選の目を細くしてしまうのは何かしら対策が必要。

【市民との意見交換】

日時: 2025年7月9日(水)13:30~14:45

参加者: 12団体12人+特別委員会委員8人

議員年齢層の仕組み。
定年制。
若い人に立候補して欲しい。
議員の立場でないと**定数**
どうこうはわからない。

女性議員を増やす。
これからは女性が
主体で。

多い少ないを判断できない。
議員は住民自治、政策提案、
民意の反映する者。
一度減らすと増やすことは
難しい
議員報酬をコストと考えるべき
でない。

【意見交換会での意見 12団体】

現状 1名欠員支障なし。
議場での発言に疑問。
2, 3名減でもよいのでは。

19人で議会運営等滞りない。
今後の人口減少、投票率低下
18人が妥当。
2人分を他の**議員の報酬**に。

投票率の低さ、市民関心無し。
議員定数削減 2, 3人すべき。
人口減少、議員どう考えている。
市に産婦人科を作って欲しい。

16年間 20名。議員はよくやって
いる。
市予算が増えることは**議員の負担も
多くなる。**市民の意見を聞く事が
議員の仕事。選挙時だけでなく平時
からの積み重ね。
今後の少子化の動き、議員一人一
人が勉強の必要あり。**条例提案など
議員の職務は非常に多い。**職務を
全うすること。

投票率を上げるため**定数減、**
競争意識を持つこと。
議員が平素より情報発信を

女性、若い方が増えるとよい。魅力
発信で立候補のハードルを下げる。
数より質。緊張感をもって質を高めて
欲しい。
活動の見える化、スピードが必要。
今の時代に合った考えに**アップデート**
すること。

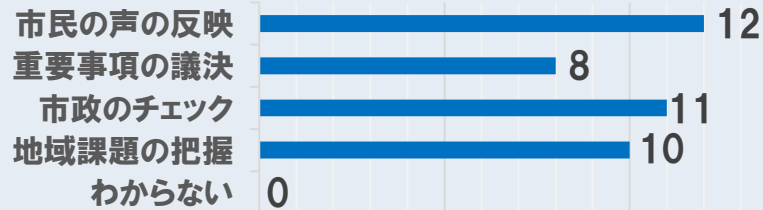
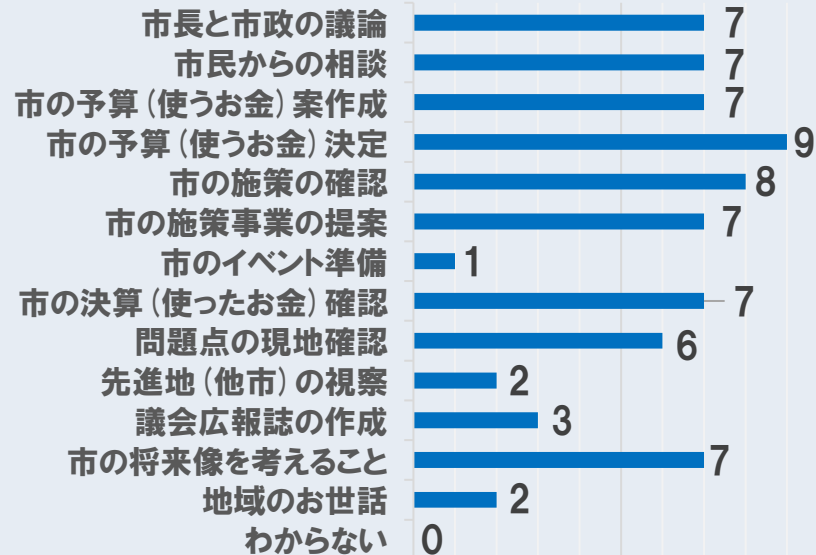


市の人口 5万人。全国で5~6万人
未満の人口の議員数は 19.15人。
今後の人口減少を考えると **18人が適正**
ではないか。
議員定数に対する立候補者数少ない。
地方自治に知識が深い人に議員になって
欲しいため、**定数見直しは必要。**
平均報酬 600万円が高い安いは判断
しにくい、**定数 2 減**で、その分報酬を
増加し、議員待遇の向上、議員を目指す人
のモチベーションの向上も必要では。

議会・議員への興味なしが投票率の
低さにつながっている。
議員の年齢構成 60, 70歳代多い。
議員一人一人の活動と情報発信が
大事。若い人はフェイスブックなど。
議員定数減にして競争を高める。
報酬を上げて立候補者を増やすこと
も重要。

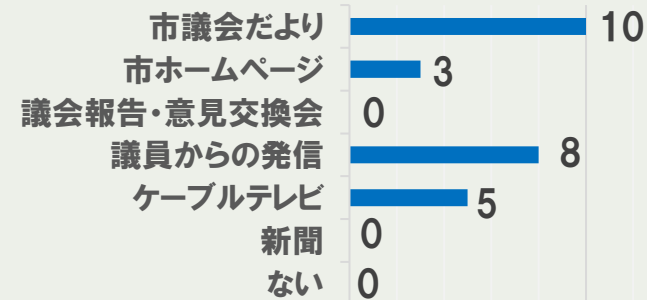
人口は減少見込み。
変革の時に**議員定数も見直す**べき。
現状 19人でも問題なく運営されて
いる。人口は減るので**削減の方向**で
かじを切る。

【意見交換会アンケート 7月9日 12団体】

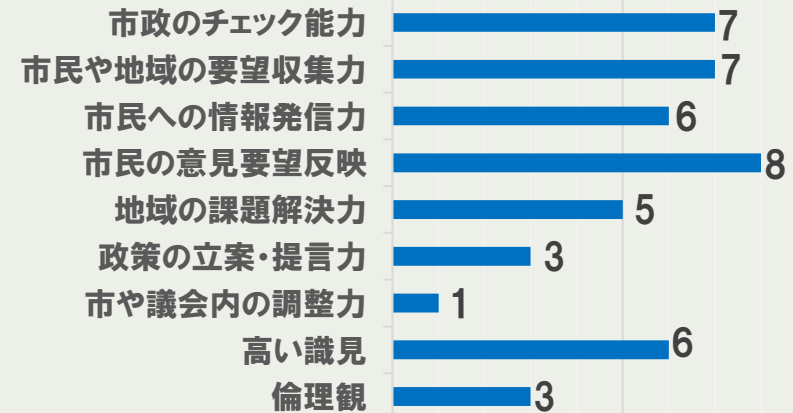
Q1:「市議会」の役割(仕事)は
何だと思えますか(複数回答可)Q3:「議員」の役割、仕事は
どれだと思えますか(複数回答可)

その他コメント…

- 常に他市に学び、市議の役割活動をより良いものにして欲しい。

Q2:「市議会」「議員」の活動をどこ
から情報を得ていますか(複数回答可)

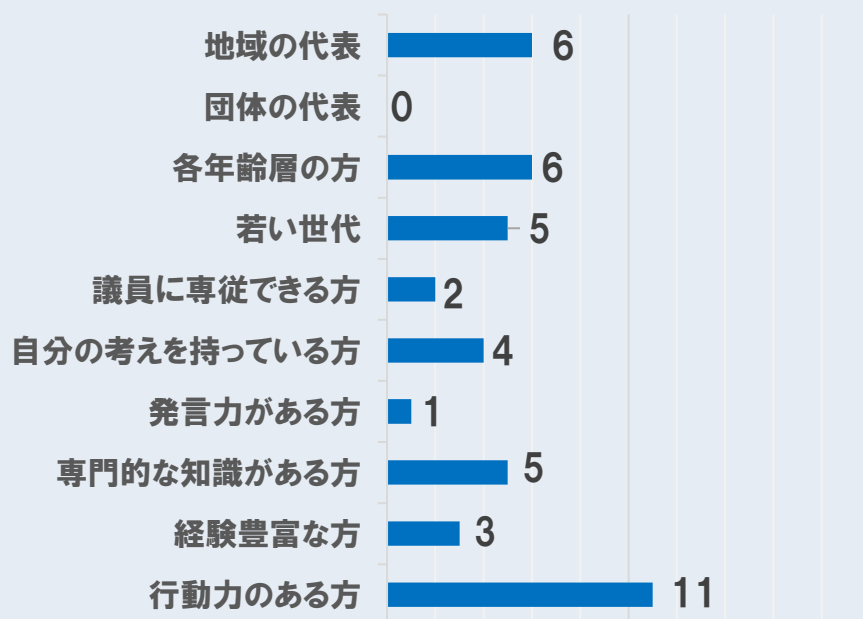
Q4:「議員」に望むことは何ですか(複数回答可)



その他コメント…

- 選挙の時だけ頭を下げて歩くが、平生は背中に杖がいるような人は議員資格はない。
- 自分を律すること。
- 訪問市議会(意見交換会)などを多く開催。
- 市職員(係)へ要望しても聞くだけ、議員が要望すると市職員が動く。それでよいのだろうか…(災害復旧、野犬、選挙事務、立会人、投票時間)
- 行動力。

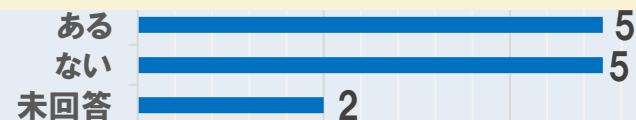
Q6:「議員」にはどういう人が必要ですか（複数回答可）



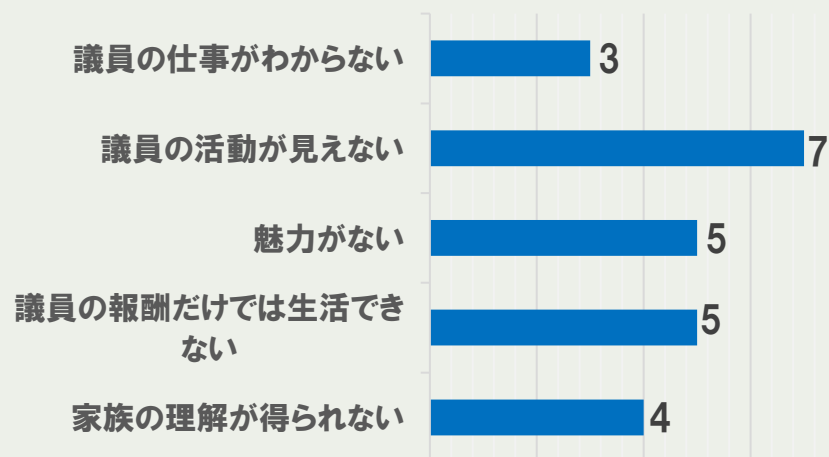
その他コメント…

- 時代に合わせて考え方を柔軟に変えていける。
コンプライアンス(セクハラ、パワハラ、議会で寝ない)。
- 親切で丁寧に意見を聞く耳と行動力、適切な判断力がある人。
将来を見据えた見識のある人、信念をもって発信できる人。
- 高い識見と倫理観のある人。冷静に話ができる人。感情に流されず、信念に基づいて行動できる人。
- 誠実な人。(卒業式で卒業生が目礼するのに対して、答礼しない人がいた、子どもがかわいそう)

Q5:「議員」に市政や地域の要望を伝えたことはありますか



Q7:「議員」のなり手不足は何だと思えますか（複数回答可）

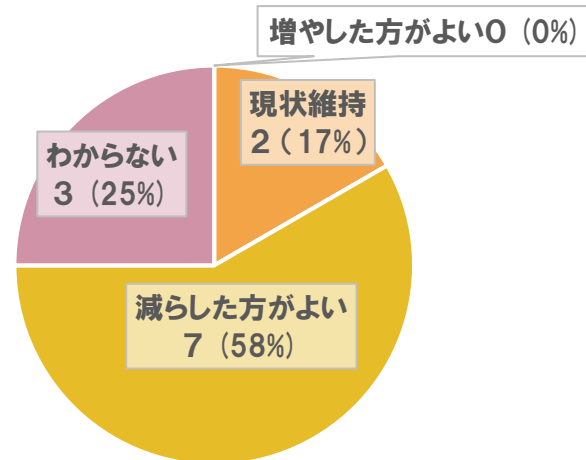


その他コメント…

- 報酬を引き上げてはどうか。
- 地域づくり、まちづくり、ふるさとづくりの視点で活動する人をグループ(団体)より推薦する。
年代別で定数を定める。(20~30代、40~50代、60代、70代まで)
年齢制限を定める

Q8: 議員定数 [現在20人] についてどう思われますか

- 増やした方がよい
- 現状維持
- 減らした方がよい
- わからない



わからない:3

- 数よりも質が大切だと思います。
- 市民の声を市政に反映させるためには多い方が良いが、多いと経費が増える。
- 議員当事者でないとわからない。仕事量、こんなことするのに、人が少ない、多すぎるなどがある。多すぎると感じることもある。

Q10: 意見交換会に参加された感想をお聞かせください

- みなさん議員定数は少ない方が良いという意見が出ていたのでお願いします。
- 今回はこのような機会を頂きありがとございました。議員さんが日々一生懸命活動されているのがもっと市民に伝わるといいなと思います。いつも下松市のためにありがとうございます。住みよさランキング全国上位はこれまでの議員さんの努力のおかげだと思います。
- 様々の方々のご意見を聴くことができ、とても勉強になりました。
- それぞれの団体が真面目に定数を考えて来ておられたと思います。
- 今後とも子育て支援をよろしくお願いします。
- いろんな意見を聞かせていただき、議員に対する意識が変わりました。若い世代に伝える活動を願います
- 若い人が欲しいと思った(10代、20代の代表)
- この様な会を今後も開催していただければと思います。

Q9: 理由を記入ください

現状維持:2

- 下松市は人口が安定しているので現状維持でよいと思う。今後の動向によると思う。
- 1998年以降人口の大幅変化はない。反面決算額は201~260億円に増加、現議員数でよく頑張っている。

減らした方がよい:7

- 議員のレベル(各方面に渡って)が低い地域ニーズに対応していない。議案質疑、一般質問、討論に全く参加していない議員がいる。
- 専従できるぐらいの仕事量であれば、議員報酬を増やしてもよいと思う。議員の中には議員の評判を落とそうな人(普段の素行で)もいます。18人くらいがよいと思います。
- 人口に対する議員定数の割合が多い。
- 人口の減少(将来人口の減少が見込まれる)ため。
- 人口減、なり手不足、投票率向上のため。
- 少子化に伴う選挙離れもあるが、投票率からもわかるように住民の関心が無い。議員構成も60歳以上が74%を占めている。議員定数を減らすことによって議員一人一人が競争し、下松市をもっともっと良い市へと発展するための活動を行い、発信することで、特に若者に選挙に関心を持ってもらい、次世代を担う若者にも立候補してもらいたい。